≪リハビリテーション科　1月の勉強会≫

1 月の勉強会

11 日　部署別勉強会

急性期・地域包括ケア病棟：「在宅酸素療法の導入～症例検討を通して～」

発表者：理学療法士　岩渕亜紀子
作業療法士　佐藤秀一

回復期病棟：「血液学セミナー～臨床現場での採血データの見かた～」

発表者：作業療法士　大場成美

事業所：「パーキンソン病により福祉用具の導入が困難なケースに対して～今後の介入と展望～」

発表者：作業療法士　畠山舞

18 日　全体勉強会

出張報告「酸素療法・人工呼吸器の基礎と呼吸アセスメント」

発表者：作業療法士　更科里依

25 日　全体勉強会

出張報告「フレイル・サルコペニアの予防と改善」

発表者：理学療法士　石井麻美

≪勉強会の様子≫

11 日：部署別勉強会

急性期・地域包括ケア病棟：「在宅酸素療法の導入～症例検討を通して～」

在宅酸素療法の導入について症例を通して学んだ事、反省点について報告しました。当院では複数の業者さんの複数の機器から選定が可能という情報も補足しました。（岩渕亜紀子）

在宅酸素療法の当院における導入の流れについて話しました。また、導入後の機器の特徴や管理方法を患者さんに説明する際の問題点も取り上げました。

（佐藤秀一）

回復期病棟：「血液学セミナー～臨床現場での採血データの見かた～」

血液データをテーマに、回復期リハビリテーション病棟で重要となる検査項目（アルブミン、クレアチニンなど）について、異常値、なぜ異常値が出るのかを中心に伝えました。

これからの臨床に生かせるよう、理解を深めていきたいと思いました。

事業所：「パーキンソン病により福祉用具の導入が困難なケースに対して～今後の介入と展望～」

訪問リハビリで担当させて頂いている方について、症例検討をしました。現在悩んでいる福祉用具の調整や、調整を行うにあたって多職種とどのような関わりを持っていくか、アドバイスを受け今後の方向性を立てることができました。発表では、患者さんが在宅でどのような生活を送っているか伝わるよう努力しましたが、上手く伝わらなかった部分もあり、誰にでも伝わりやすい文章も学んでいかなければと感じました。

18 日：全体勉強会　出張報告　「酸素療法・人工呼吸器の基礎と呼吸アセスメント」

呼吸アセスメントの基礎について、セラピストとして必要な知識やリスク管理について学ぶ事ができました。臨床で患者さんの状態の変化に少しでも早く気付くきっかけにしてほしいと思います。

25 日：全体勉強会　出張報告　「フレイル・サルコペニアの予防と改善」

今回の研修では、フレイル・サルコペニアをキーワードに高齢者の機能レベルを考慮した運動療法と栄養介入の在り方について学びました。

フレイル・サルコペニアの予防・改善のためには運動指導だけでなく栄養指導や社会的背景を考慮した関わりが必要となり、機能的側面からだけでなく柔軟な対応が出来る PT・OT の育成も今後の課題だと感じました。